

保証書

品名	野菜脱水機
型式	
お買上日	年 月 日
保証期間	1 年
お客様の住所	
お名前	
販売店名住所	

※必ず各欄をご記入ください。

- 故障が発生した場合は本書記載内容により修理いたします。
- 保証期間内は無料修理いたします。
ただし、次の場合は保証期間内でも有料になります。
・誤った使用目的・使用方法・改造による故障。
・落下・火災・地震など天災地変による故障。
・消耗部品の交換・保証書のないもの。
 - 保証期間後は、修理できる製品についてご希望により有料修理いたします。
 - 保証書は紛失されても再発行いたしません。
 - 保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。
(This warranty is valid only in japan.)
 - 保証期間の内外に関わらず、機械の故障により発生した業務上の保証（操業保証）はいたしません。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

●お客様窓口 TEL 0594(32) 1131
〒511-0944 三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1

アフターサービスについて

- 保証書は記載内容をご確認の上大切に保管してください。紛失されても再発行は致しません。
- 保証書にお買い上げ日、販売会社など所定事項の記入がないと有効とはなりません。記入がないときはすぐにお買い上げの販売会社にお申し出ください。
- 万一、故障した場合には、保証期間中は保証書の記載内容に準じて無料修理を致します。
- 詳細は保証書をお読みください。
- 保証期間内の修理などアフターサービスについてご不明のときは、お買い上げの販売会社、または、最寄りの当社営業所までご連絡ください。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

●お客様窓口 TEL 0594(32) 1131

フード機器事業部／三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1 〒511-0944
東京／TEL 03 (3633) 9501 大阪／TEL 06 (6788) 2251
名古屋／TEL 0594 (32) 1130 福岡／TEL 092 (474) 1312



PRO CHEF

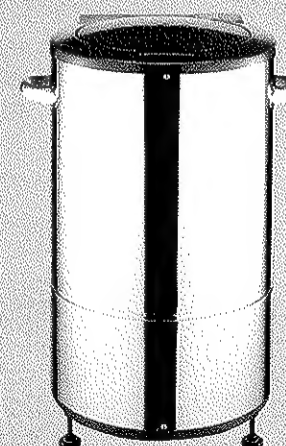
取扱説明書

野菜脱水機

型式/VS-250N



型式/VS-400



- このたびは、プロシェフ 野菜脱水機をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。
- この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。なお、正しくご使用されなかった場合は、保証対象外となります。
- お読みになったあとは必ずいつも手元においてご使用ください。

お客様用

野菜脱水機

もくじ

■安全上のご注意	1
■各部のなまえとその働き・付属品 ..	4
■注意ラベルの貼付位置	5
■設置と運転前の確認	6
■ご使用方法	7
●運転の手順	8
●プロテクターについて	9
●安全スイッチについて	9
■お手入れ	10
●毎日のお手入れ	10
●1ヶ月に1～2回のお手入れ	11
●汚れが目立つときのお手入れ	11
■点検	12
●1年に1～2回の点検	12
●保管方法	12
■故障の見分け方と処置方法 ..	13
■譲渡・廃棄	13
■仕様	14
保証書・アフターサービスについて…巻末	

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が、想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。

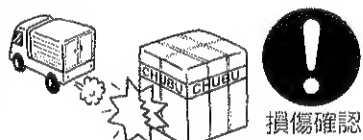
図記号の例

	感電注意	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
	分解禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
	プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること

もし損傷があれば販売会社へ損傷の状況を（梱包箱と共に）連絡してください。損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガの原因となります。



損傷確認

アース工事を必ず行なうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）



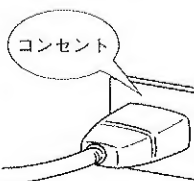
アース線を確実につなぐ



アース工事

電源は専用コンセントを使用すること

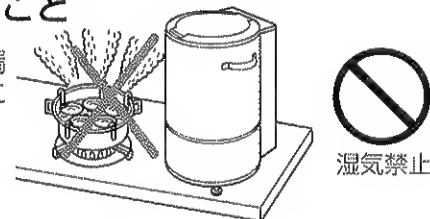
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

湿気が多い所や、水のかかり易い場所に据え付けけないこと

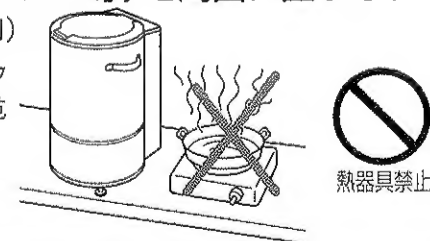
絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



湿気禁止

熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと（VS-250N）

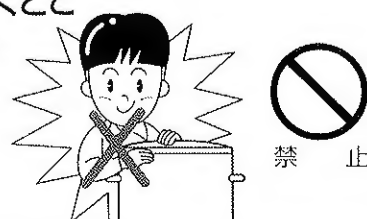
熱でプラスチックが溶けたりして危険です。



熱器具禁止

この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと

感電、ケガの原因になります。

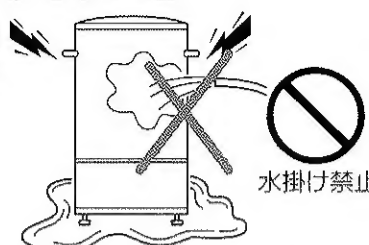


禁止

警告

製品に直接水をかけないこと

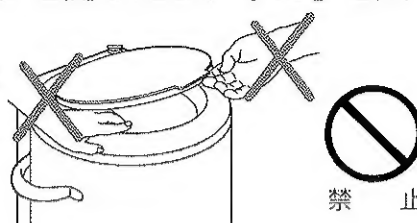
ショート、感電、錆び、故障の原因になります。



水掛け禁止

運転中に上フタを開けたり、中に手を入れないこと

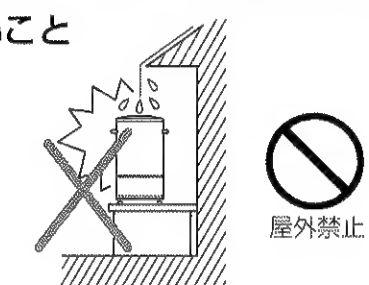
ケガの原因になります。



禁止

屋外で使用しないこと

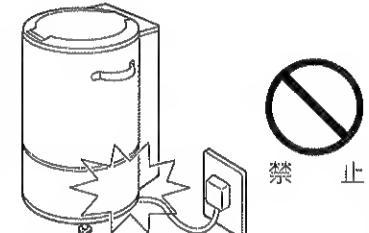
雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。



屋外禁止

電源コードを傷つけたり、汚さないこと

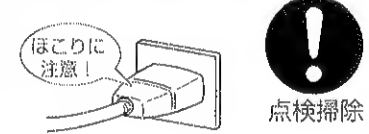
加工したり、引張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁止

電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

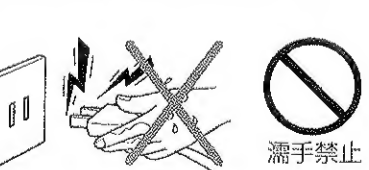
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。



点検掃除

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、タイマー付スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

漏電遮断器を使用している場合、OFF（切）に作動した時には、最寄りの販売会社へ連絡すること

無理にON（入）にすると、感電や火災の原因になります。



漏電連絡

異常時は、タイマー付スイッチをOFF（切）にして電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄の販売会社へ連絡すること

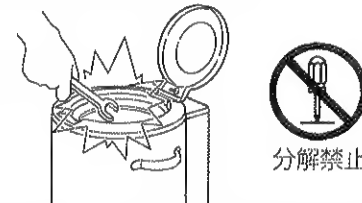
異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



プラグを抜く

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと（お手入れ作業は除く）

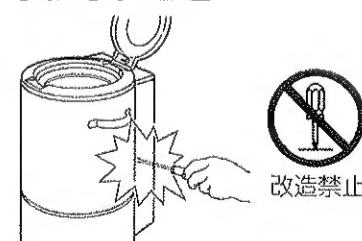
異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



分解禁止

改造は絶対におこなわないこと

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。



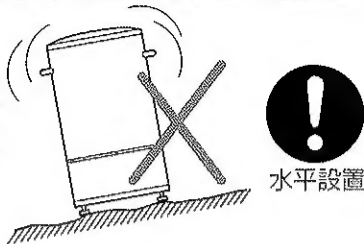
改造禁止

各部のなまえとその働き

⚠ 注意

丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

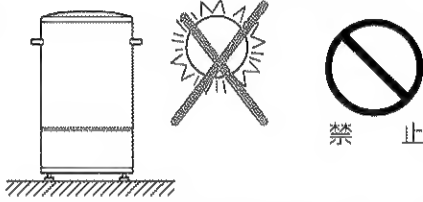
据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



水平設置

直射日光の当たるところで使用しないこと (VS-250N)

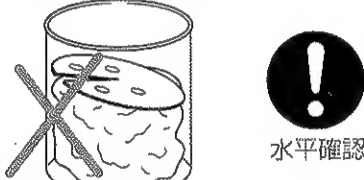
プラスチックが割れたりして危険です。



禁止

脱水容器に入れた、脱水袋内の野菜は水平になるよう均一に入れること

偏った入れ方をすると、製品が振動したり、移動したりして危険です。



水平確認

掃除するときや点検のときは、必ずタイマー付スイッチをOFF(切)にし、電源プラグも抜くこと

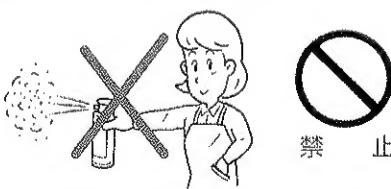
思わぬところに水が入って感電したり、やけどの原因になることがあります。また、製品が動き出して、ケガの原因になります。



プラグを抜く

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

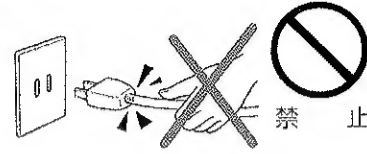
スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。



禁止

1日の営業が終了したら、安全のためタイマー付スイッチをOFF(切)にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

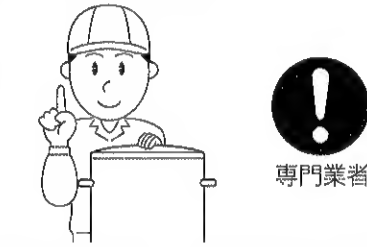
電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。



プラグを抜く

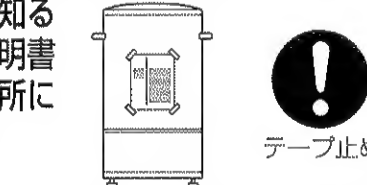
廃棄は専門の業者か、最寄の販売会社に依頼すること

放置しますとケガの原因になることがあります。



専門業者

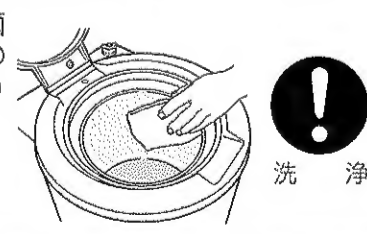
このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つ所にテープ止めすること



テープ止め

脱水容器は使用前に必ず掃除をすること

掃除をしないと、雑菌が繁殖し、健康被害の原因になることがあります。



洗 浄

■使用目的

●野菜の葉・みじん切りされたキャベツの水切りに使います。

■本体 *イラストはVS-400です。

タイマー付スイッチ

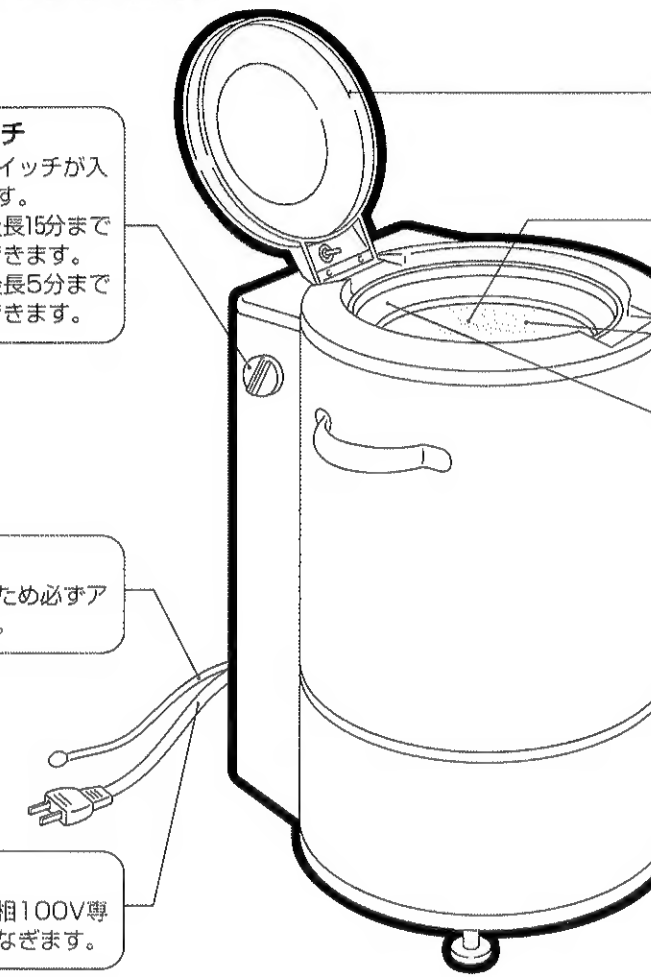
回すと自動的にスイッチが入り運転が始まります。
VS-250N:時間は最長15分までセットできます。
VS-400:時間は最長5分までセットできます。

アース線

万一の感電防止のため必ずアース工事をします。

電源プラグ

先端のプラグを単相100V専用コンセントにつなぎます。



上フタ

開いているとタイマー付スイッチをセットしても動きません。

脱水袋

野菜をこの中に入れます。

脱水容器フタ

野菜を安定させます。

脱水容器

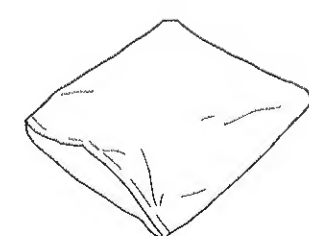
高速で回転します。

排水口

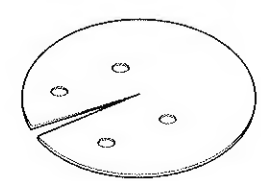
付属の排水ホースをつなぎます。脱水された水が出てきます。

■付属品

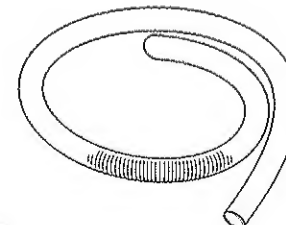
脱水袋 (1個)



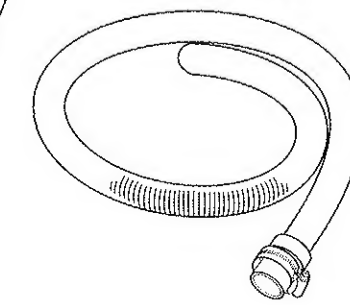
脱水容器フタ (1個)



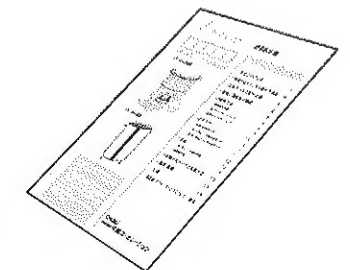
排水ホース1.5m (1個)
(VS-250N)



排水ホース
1.5m金具付 (1個)
(VS-400)



取扱説明書 (本書)



■注意ラベルの貼付位置

お願い

- ラベルを剥がさないでください。
- ラベルが剥がれたり、文字が消えたりした場合は、販売会社より購入し、貼り替えてください。
ご注文のときは、ラベルの品名をご指示ください。

品名：注意ラベル 902

ご 注 意 //

脱水袋はかたよって入れないで下さい。必ず脱水容器蓋が水平になるようにお使いください。（使用中に揺動して危険です。又脱水不可能になる場合もあります。）

●脱水容器蓋は確実に脱水容器に入れてからご使用下さい。
●脱水袋も脱水容器にきちんとおさめてから脱水容器蓋をして下さい。
●最高4kgまでとし、それ以上は入れないで下さい。
●脱水終了後はタイマーを切り、機械が停止したのを確認してからフタを開けてください。

（上フタ裏面に貼り付けてあります）

品名：注意シール (A) 903

▲ 注意

・回転中の脱水容器に手を入れると危険です。完全に止まるまで手を入れないでください。
・取扱説明書をよく読んで、お使いください。

（上フタの上面に貼り付けてあります）

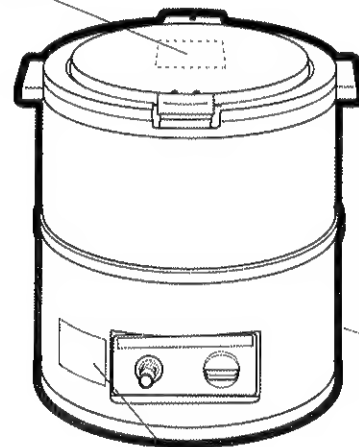
品名：注意シール (B) 904

▲ 注意

食材を脱水容器内に入れるときは材料上面が水平になるよう均一にしてください。かたよって入れると転倒の原因になり危険です。

（上フタの内面に貼り付けてあります）

VS-250N



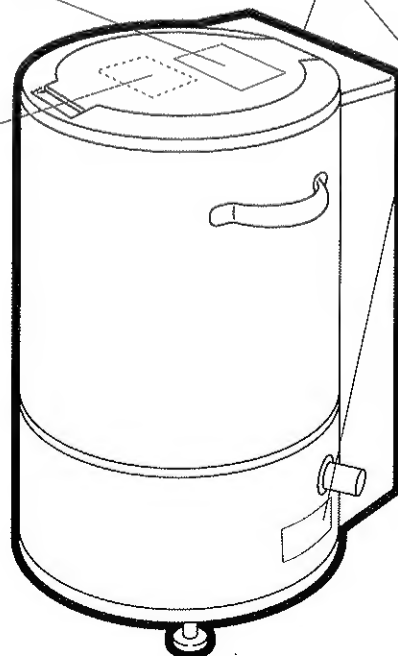
品名：PLラベル/カンデン 702

△ 警告

感電のおそれあり
アース工事を必ず行うこと
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないこと
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

（本体側面の電源コード出口付近に貼り付けてあります）

VS-400



品名：PLラベル 701

△ 警告

よく読む
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになるまえに取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

（本体排水口付近に貼り付けてあります）

■設置

⚠ 警告

アース工事を必ず行なうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）



アース工事

この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと

感電、ケガの原因になります。



禁 止

電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けけないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



湿気禁止

屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。



屋外禁止

熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと（VS-250N）

熱でプラスチックが溶けたりして危険です。



熱器具禁止

⚠ 注意

丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



水平設置

直射日光の当たるところで使用しないこと（VS-250N）

プラスチックが割れたりして危険です。

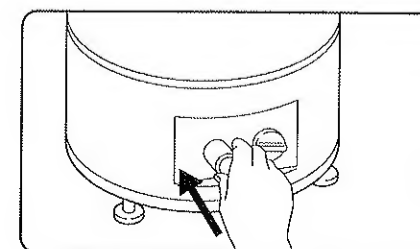


禁 止

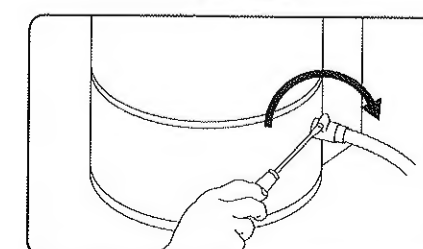
■運転前の確認

- 電源は交流100Vに接続してください。
使用電源電圧は90V～110Vでお使いください。但し発電機は使用しないでください。発電機使用時の故障は保証いたしません。
- 排水口に付属の排水ホースを接続してください。その先は排水溝などに入れてください。

VS-250N



VS-400



ご使用方法

警告

運転中に上フタを開けたり、中に手を入れないこと

ケガの原因になります。



禁止

異常時は、タイマー付スイッチをOFF(切)にして電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄の販売会社へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



プラグを抜く

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、タイマー付スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

注意

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



禁止

1日の営業が終了したら、安全のためタイマー付スイッチをOFF(切)にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。



プラグを抜く

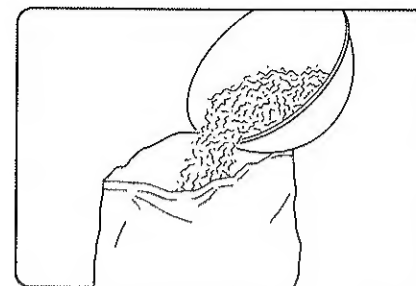
脱水容器に入れた、脱水袋内の野菜は水平になるよう均一に入れること

偏った入れ方をすると、製品が振動したり、移動したりして危険です。



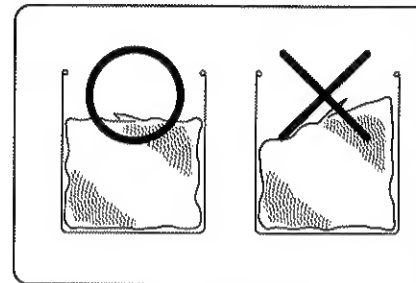
水平確認

■運転の手順



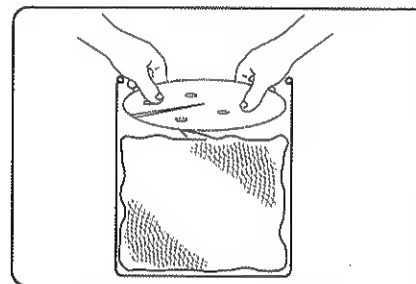
1 脱水袋に野菜を入れる。

- 投入量は、VS-250NIは、最大 4 kgです。
投入量は、VS-400は、最大10kgです。



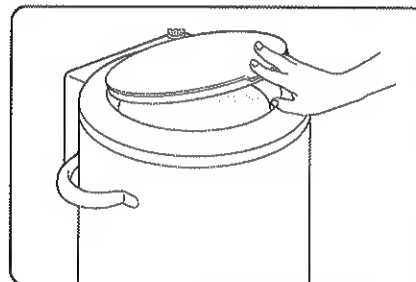
2 脱水袋を脱水容器に入れる。

- 上フタを開けて脱水袋を脱水容器に入れてください。
- 野菜上面が水平になるよう均一に入れてください。偏りがあると、機械の振動の原因になったり、回転が上がらず脱水が出来ない場合があります。
- 野菜が飛び出さないように、口を折り曲げて入れてください。



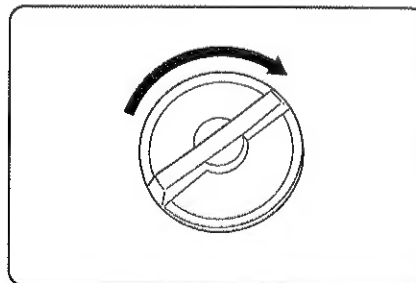
3 脱水容器フタを入れる。

- 脱水袋を入れた後、脱水容器フタを確実にに入れてください。確実に入れないと使用中に外れる恐れがあり、危険です。



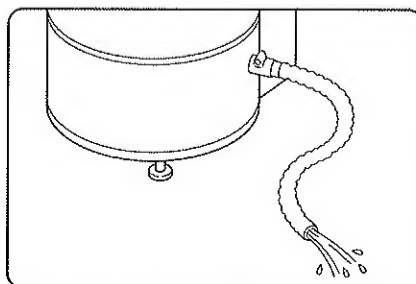
4 上フタを閉め、電源プラグをコンセントに差し込む。

- タイマー付スイッチがOFF(切)になっていることを必ず確認してから上フタを閉めてください。
- 上フタが開いていると安全スイッチが作動し、タイマー付スイッチをセットしても製品は動きません。
- 電源プラグを専用コンセントに差し込んでください。



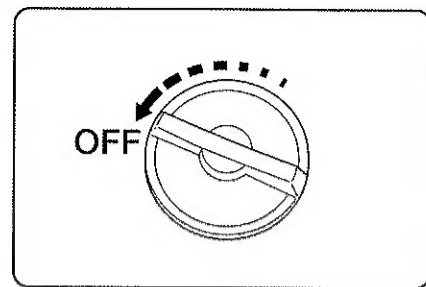
5 脱水時間をセットする。(脱水開始)

- タイマー付スイッチのつまみを回してお好みの時間にセットしてください。セット時間に自動的に製品が停止します。
- 最大セット時間はVS-250NIは15分、VS-400は5分です。
- セット時間を2分以下に合わせるときは、いったん2分以上まで回してから設定時間まで戻してください。



6 脱水。

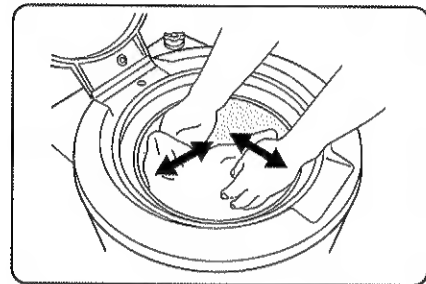
- 排水パイプから排水が出ます。
- 運転中に振動、異常音がある時は、直ちにタイマー付スイッチをOFF(切)にして、原因を調べてください。(故障の見分け方と処置方法を参照)



7

脱水完了。

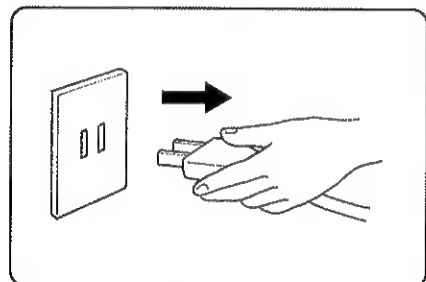
- 設定時間が終了するとタイマー付スイッチがOFF (切) になり、脱水が終了します。
- タイマー付スイッチがOFF (切) になってから約2分間脱水容器は惰性で回転しています。
- 脱水容器が完全に停止してから上フタを開けてください。完全に停止しないうちに上フタを開けるとケガをすることがあります。



8

野菜を取り出す。

- 脱水容器フタを取り出してください。
- 脱水袋をほぐしながら取り出してください。
- 脱水袋から野菜を容器に移してください。



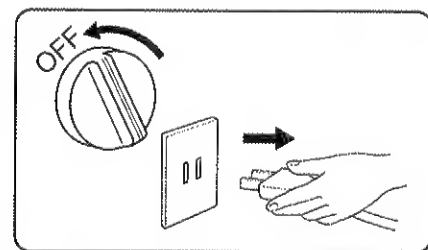
9

使用後は電源プラグを抜く。

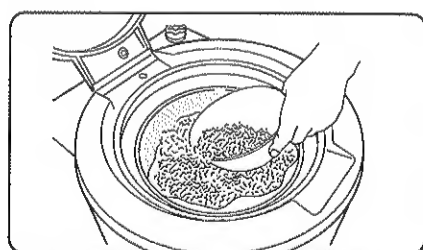
- 1日の営業が終了したら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■プロテクターについて

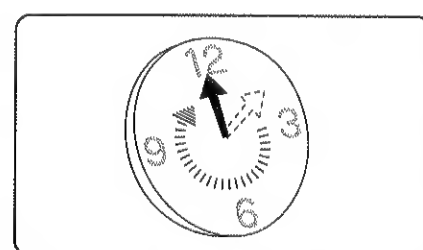
- モーターに負荷がかかりすぎると自動的に製品を停止する装置です。
- プロテクターはモーターに内蔵しております。
- 作動したときは、次の処置をしてください。



- 1 タイマー付スイッチをOFF (切) にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。



- 2 過負荷の原因を取り除いてください。異常の原因 (材料の入れすぎ等) を取り除いてください。



- 3 1時間放置してください。モーターの温度が下がり自動的に復帰いたします。
※プロテクターがたびたび作動する場合は販売会社にご相談ください。

■安全スイッチについて

- 運転中に上フタを開けると危険防止のため、安全スイッチが働き、製品が停止します。
- 安全スイッチを電源スイッチのかわりに使うことは絶対にしないでください。故障の原因になります。

⚠ 警告

製品に直接水をかけないこと

ショート、感電、錆び、故障の原因になります。



水掛け禁止

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、タイマー付スイッチを操作しないこと



濡手禁止

感電の原因になります。

⚠ 注意

掃除するときや点検のときは、必ずタイマー付スイッチをOFF (切) にし、電源プラグも抜くこと

思わぬところに水が入って感電したり、やけどの原因になることがあります。また、製品が動き出して、ケガの原因になります。



プラグを抜く

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



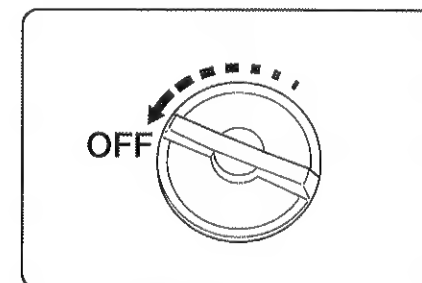
禁止

お願い

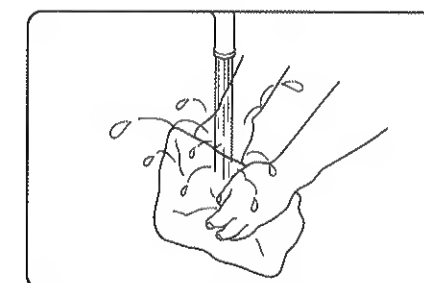
- 40℃以上のお湯で洗わないでください。プラスチックが変形することがあります。
- 塗装面やプラスチック面をいためますので、つぎのようなものは使わないでください。シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・酸・次亜鉛素酸ソーダ・たわしなど。なお、化学雑巾をご使用のときは、その「使いかた」に従ってください。

■毎日のお手入れ

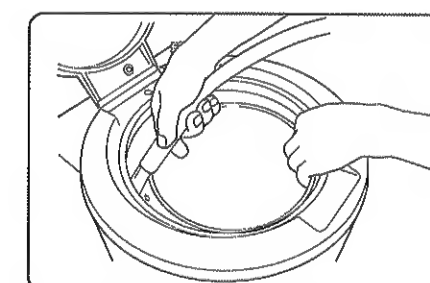
- ご使用後は必ずお手入れをしてください。放置しますと悪臭・汚れが取り難くなる等の原因になります。



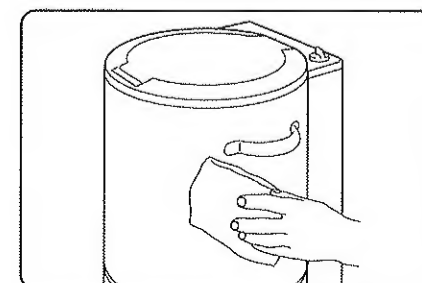
- 1 電源を切る
タイマー付スイッチをOFF (切) にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 2 脱水袋の洗浄
水洗いしてください。脱水袋は綿製ですので直射日光は避けてください。



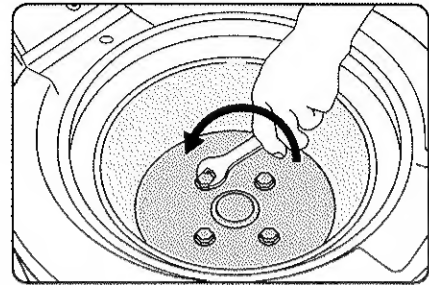
- 3 本体内面・脱水容器の洗浄
水で洗浄してください。本体内面は脱水容器を少し傾けて行ってください。



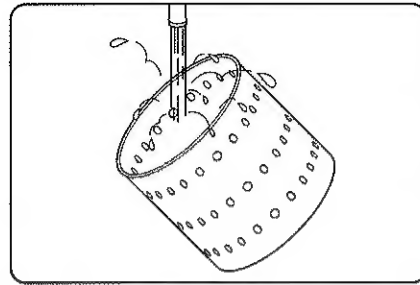
- 4 本体外観の掃除
水を含ませた布で拭いてください。

■1ヶ月に1～2回のお手入れ

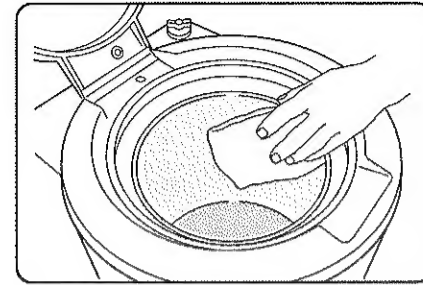
●脱水容器・本体内部の洗浄



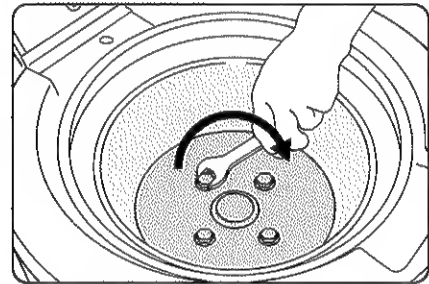
- 1 脱水容器を取り外す
脱水容器底面の六角ボルト4本をスパナ(呼び10)で外すと脱水容器は外れます。



- 2 脱水容器の洗浄
水洗いしてください。



- 3 本体内部の洗浄
柔らかい布で内面を拭いてください。周囲には、シール剤が施してありますので剥がさないように注意してください。



- 4 脱水容器を取り付ける
4本の六角ボルトで確実に締め付けてください。

■汚れが目立つときのお手入れ(本体外面)

- 中性洗剤を入れたぬるま湯を含ませた布巾で拭いた後、洗剤分が残らないように水を含ませた布巾で拭き取ってください。

■1年に1～2回の点検

⚠ 警告

電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。



点検掃除

電源コードを傷つけたり、汚さないこと
加工したり、引張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁止

アース線の点検

- アース線は切れたり、接続部がゆるんでいませんか？
異常がある場合は、電気工事店に依頼してください。

電源コード・プラグの点検

- 専用コンセントを使用されていますか？
他の機器と共用になっているときは、専用コンセントに差し換えてください。
- 電源プラグの刃の取り付け面及びコンセントに、ホコリが溜まっていませんか？
ホコリがついている場合は、ホコリを取り除いてください。
- 電源コードが傷ついたり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、汚れていませんか？
異常がある場合は販売会社または、電気店に相談してください。

■保管方法

一週間以上使用しないときは、製品を十分に乾燥させてから、湿気のないところに保管してください。

故障の見分け方と処置方法

⚠ 警告

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないこと（お手入れ作業は除く）

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



分解禁止

お願い

●故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。それでも具合の悪いときは、販売会社または最寄りの当社各営業所へご連絡ください。

販売会社へ連絡するときは、型式・製造番号・据付年月日と故障状況をお知らせください。

現 象	お調べいただきたいところ	処 置 方 法
製品が動かない	●電源プラグが抜け落ちていませんか？ ●プロテクターが作動していませんか？ ●上フタが開いていませんか？	●コンセントに差し込んでください。 ●プロテクターの項参照（P.9） ●上フタを閉めてください。
製品が振動する	●野菜は均一に入っていますか？ ●製品の設置にガタツキはありませんか？	●野菜を均一に入れなおしてください。 ●ガタツキのないよう設置してください。
脱水できない	●野菜が入りすぎていませんか？ ●野菜が均一に入っていますか？	●野菜を減らしてください。 ●野菜を均一に入れなおしてください。
排水が出ない	●排水ホースが詰まっていますか？ ●排水ホース出口が本体排水口より高くありませんか？	●排水ホースを掃除してください。 ●排水ホース出口を低くしてください。

譲渡・廃棄

■譲渡

⚠ 注意

このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところにテープ止めすること



テープ止め

■廃棄

⚠ 注意

廃棄は専門の業者か、最寄りの販売会社に依頼すること

放置しますとケガの原因になることがあります。



専門業者

仕様

品 名	野菜脱水機	
型 式	VS-250N	VS-400
電 源	単相100V 50/60Hz	
消 費 電 力	175/135W	140/161W
定 格 時 間	連続	20分
タ イ マ ー	最長15分	最長5分
質 量	26kg	32kg
外 形 寸 法	幅430×奥行388×高さ457mm	幅500×奥行421×高さ617mm
容 量（最大）	4kg	10kg